

令和5年第8回教育委員会定例会 会議録

日 時 令和5年8月29日(火曜日)午後1時30分～午後2時46分

場 所 北栄町役場 第1委員会室

出席者 笠見隆志教育長、徳岡幸裕委員、竹信純一委員、吉田由香里委員、岡崎しづみ委員

説明等の出席者 中原教育総務課長、前田生涯学習課長、田中図書館長、渡辺中央公民館長
西村参事、山口指導主事、竹内室長、奥田室長、福田室長

| | |
|------|---|
| (開会) | 午後1時30分 |
| 教育長 | 第8回教育委員会定例会を始めます。 2 会議録署名委員の指名をお願いします。 |
| 事務局 | 徳岡代理と竹信委員をお願いします。 |
| 教育長 | 3番の行政報告に移ります。 (資料にて説明) 行政報告は以上です。質疑応答に移りたいと思います。 まず教育長報告で何かご意見・質問はございますか。(なし) 続いて教育総務課へございますか。 |
| 竹信委員 | 鳥取中央育英高校の魅力化事業ですが今回横山さんを専門員として北栄町の職員としてお迎えして ますが高校での立ち位置・役割はどのようになるのですか。例えば中学校に学校説明として各学校か ら高校の代表の先生が説明に来られると思いますがそのような事もされるのでしょうか。高校側は横 山さんの立ち位置をどのように認識しておられるのでしょうか。 |
| 事務局 | 高校の魅力化については高校側が主体として行っていくものですので本来高校がすべきことを町と して専門員が行っていく事は無く、あくまでも町はそのバックアップとなります。 |
| 竹信委員 | 高校と町が連携しながらというのは分かるのですが、本来高校がしないといけない事に町の専門員が アイデアやアドバイスをしたところでどの程度受け入れて下さるのですかね。 |
| 事務局 | 私見になりますが、ひとまず専門員さんが入ったことによる効果が分かるのは来春以降になると思いま す。今から高校の魅力を新たに作り出すというのは難しいと思いますので横山さんには今ある魅力の 情報発信をどのようにしていくかということと一緒に考えていくのではと思っています。 |
| 竹信委員 | 今年度北栄町、特に北条からの進学者が確かなかつたように記憶しております。大栄からも数えるほど だったかと。せっかく町として専門員さんに入って頂くからにはぜひアイデア等お借りして次年度に繋 がっていけばいいなと思っています。 |
| 事務局 | 別紙でお配りしております資料に3月時点の北栄町の進学先の数値を出しておりますが、先程竹信委 員さんが言われた通り中央育英高校への進学者は決して多いとは言えませんが、それは他の中部の 高校も同じです。色んな事情により進学先は決まりますが、その辺りも分析してもらって魅力化に繋が ていてもらえればと思います。 |
| 竹信委員 | 1人1人将来やりたい事があるでしょうから高校も選択するのですが、是非地元で高校がある事から進 学し、地元で就職したいと思ってもらえるようになればいいなと思います。 |
| 教育長 | 先程見て頂いた資料を見るとやはり実業高校への進学者が多い傾向があるように感じます。これはや はり中学生からするとやりたい事を実現するためにイメージしやすい内容がカリキュラムに入っている 事が魅力に繋がっていると思います。そうするとやはり育英高校での自分の姿がイメージしづらいのか |

などと思います。

徳岡委員 任期は1年ですか。

事務局 今回定例会で報告はしましたが、実は採用担当課は教育総務課ではないので明確な所までは把握しておりません。

徳岡委員 分かりました。

岡崎委員 今迄コーディネーターを募集して応募が無かったのに専門員に横山さんがなられたというのは何か明確な違いがあったんですか。

事務局 コーディネーターとの違いや応募が無かったことについて具体的に把握しておりませんが、今回横山さんが専門員となられたのは中央育英高校の定員割れの新聞記事を見て、何か自分に出来る事は無いかという申し出があったという事で任命に繋がったという風に聞いております。

岡崎委員 分かりました。

教育長 その他ご質問はございますか。

徳岡委員 不登校の状況の所ですが大栄中学校の3年生の9名は新規で増えたわけでは無いようですのでこれは去年も不登校だったという事で解釈したらいいんですね。

事務局 そうですね。

徳岡委員 それとこの数字だけの報告だと登校出来ている児童があるような様子が見えないのですがほぼ改善が無いという事でいいんですかね。

事務局 ケースによって違ってきますが、ただある日突然毎日教室に通えるようになることはほぼ無いかと思えます。学校に来るところから始まり、数時間だけ登校したりと部分的な登校と色々です。何を以って不登校の解消というのが正しいか分かりませんが数字が減るようなことはないのかもしれない。

徳岡委員 この報告を受ける資料からはなかなか改善へ向けての内容がどうしても分かりにくいので対策はされているのでしょうか結局今出てる9名の児童は高校とかどうするんですかね。入れるのかな。と思ってしまふのです。

事務局 30日不登校になったからと言って何もしていない訳ではなく、少しずつ個々のペースに合わせて復帰に向けて目標を持って進めていますので別室登校が出来たからとか数時間学校に来れたからといって数字にすぐ表れるわけではありませんがステップアップしている部分もあります。

徳岡委員 改善していっているという風に理解したらいいんですね。この資料の数字の見方については分かりました。

竹信委員 文科省から来年度から不登校児に対して遠隔授業をというような趣旨の内容が新聞に取り上げられていましたが北栄町はどのようになっていますでしょうか。昨年度大栄中学校は『おりひめ』を使用して学校での様子を、画面を通して共有していたような事を聞いてましたがこの定例会の報告資料だけではケースごとの内容までは分かりませんからね。ただ不登校の児童生徒でも高校へ進学しています。確か昨年何かのデータで2名進学していました。問題は不登校児のその後を教育委員会でどこまで把握しているかです。というのも最近見た新聞に大人の引きこもりの記事を見て不登校の所から繋がっているという事があったりしてそういう部分が心配です。やっぱり追っかけていけないといけないんじゃないかと思えます。高校に入ったから良かったとかでもなく入ってから1回ぐらいは様子を確認されていると思いますが更に卒業やその先の事も含めて追跡していけないのではないかと。せっかく幼少期から発達障がい等の子ども達に手厚く支援をしているので社会に出て引きこもりにならないように対応していかないと一度引きこもってしまうと社会復帰も難しくなりますからね。管轄としては教育委員会は中学校卒業までしか関わってあげられないけど対象の児童の情報だけは得ておくとか教育委員会ではなく福祉課でもいいですし。

徳岡委員 私はそこまでは難しいのではないかと思いますし、その対象の子ども達には色々な関係各所が関わっ

ていると思いますし保護者の方もいらっしゃると思いますし前向きにやっただきっているのではないかと思います。それに高校は高校で学校に出てこない生徒がいたらそこで対応されるのではないんですか。

竹信委員 意外と高校は深くは関わらないですね。退学もさせたりしますし。

吉田委員 理想としては地域の方で高校卒業後や就職してからの居場所を作ってきたと思います。教育委員会としてはそこまではしないにしても組織としてそのような団体を支援していくのはありかと思しますのでまずは地域に返していくのがいいのではと思います。

竹信委員 社会に出てからの関りは福祉になりますが地域と福祉が繋がるのって結構難しいんですよ。

吉田委員 私は今福祉からの要請で引きこもりの方を自宅で受け入れをするような事をしていますがまだ成果が出ていないのが現状です。ですが一人一人の方の事を考えて行政が地域と連携して地域での居場所を作ろうとされてますのでそこは大丈夫なんじゃないですかね。ただ先程言われてた高校は確かにあまり一人一人の事に手は出さないでそこをじゃあ行政がとなるとそこは私は違うのかなと思います。

竹信委員 手助けというよりは個人情報があるので制限されることはあると思いますが情報を福祉課に繋ぐという事でね、それをしておくだけでも違うのかなど。確かに教育委員会ではないとも思いますが、それをしておくだけでも今後何かあった時に地域の民生委員さんに声を掛けたりできる事も出来ますしね。

教育長 事務局から何か返答できることはありますか。

事務局 中学校から高校への継ぎについては発達支援の立場からが中心になりますが引きこもりの子どもさんの事も含めて引継ぎをする必要のある生徒については入学する高校へ申し送りをして個々の様子については発達支援室の職員が高校訪問を行う中で確認作業を行っている所です。ただ情報は得られますが何か支援をとるとやはり福祉の分野であったり、高校へお任せすることもあります。就職ならハローワークですし、他にもハートフルスペースなどありますので全く関りを絶つという事でもないです。それと私も前の高校の対応ですとやはり不登校や退学後の事にはあまり深くかかわらない印象でしたが最近は親身に考えて下さるような雰囲気になっているように感じます。

あと不登校の遠隔操作についてですが技術的にはできますし、実際に教材『すらら』も使えますが学校を休んでいる子ども達がじゃあ学校には行ってないけど勉強をしたいのかという所はなかなか意欲を引き出せてない状況です。それとパソコンにログインするだけで出席になるような話の件ですがその話が出て直ぐに各学校に確認しましたがやはり保護者同伴でも少しでも学校に来てもらったら出席にという回答でした。

教育長 続いて生涯学習課へ移ります。ご意見・質問はございますか。

徳岡委員 通学合宿の大学生ボランティアは教育学部の生徒さんですか。

事務局 いいえ。今回は看護大学の学生さんが2名と役場職員の子どものさんが2名大学生になって協力したいという事で計4名です。

徳岡委員 島根大学からではないのですね。

事務局 島根大学も募集を掛けましたが応募がありませんでした。

徳岡委員 鳥取大学が教育学部が無くなってしまったので学生さんは夏休み期間なので教育に係る方に来ていただけたらと思ったのですが無かったんですね。

事務局 募集期間を延長もしてみましたが残念ながら応募はありませんでした。今回コロナ感染症の関係で事業を中止していましたし宿泊を伴うものでしたのでそれも応募が無かった要因かもしれません。

徳岡委員 分かりました。

教育長 その他ございますか。

岡崎委員 第48回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会に代表で参加させて頂きまして私は中山のふれあいセンターに伺ったのですがその中で地区学習会についての発表がありました。本町でも参加者が少

ないと前回の定例会で報告されてましたが発表では小・中学生で17名となかなかの人数の参加でした。もしよろしければ中山でしたら行ける距離ですので視察をしてお話を聞いてみるのもいいのではと思いました。

事務局 はい。検討してみたいと思います。

教育長 続いて図書館へご意見・質問はございますか。(なし)

中央公民館へご意見・質問はございますか。

岡崎委員 少し前にケーブルテレビ TCC で水墨画教室の映像が流れていました。水墨画と聞くと少し地味な印象ですがとても楽しそうにされてていいなあと思って見させていただいた後に町のホームページを見るとちょっと自虐風書かれている作品を見て更に楽しさが伝わりました。この講座は他の作品を作り上げる版画や陶芸と違い1日で出来上がるのもっと知ってもらって若い方でも参加して頂けるといいなあと感じました。

事務局 ありがとうございます。講座の案内に関しては、確かに作品は1回で出来上がるのに続けて参加のような印象になってしまっているところもあるので精査して正確に分かりやすく情報を発信していきたいと思います。

教育長 その他ご質問はございますか。(なし)

以上で行政報告を終わります。

4 議案へ移ります。

議案第 35 号 令和 6 年度から使用する小学校教科用図書の採択について

事務局 (資料にて説明)

教育長 説明が終わりました。皆さんより何か質問はございますか。(なし)

議案第 35 号 令和 6 年度から使用する小学校教科用図書の採択について承認でよろしいでしょうか (承認)

以上で議案について終了いたします。

5 協議事項はありません。

6 の報告へ入ります。

令和 5 年度全国学力・学習状況調査 北栄町の概要について

事務局 (資料にて説明)

教育長 ご質問はございますか。

竹信委員 次回の定例会で分析結果などご説明いただけるとの事でしたが、中学生の NRT とかの結果も低かったんでしたっけ。

事務局 そうですね。同じような結果が出ていたかと。

竹信委員 今回夏休みに英語の会を立ち上げて話し合いをされたかと思いますが今回の結果には間にあって無いんですかね。

事務局 そうですね。夏休み後に2回目の話し合いを調査結果を含めて進めていく予定なので。

竹信委員 また授業との関連が出て来ると思うので改善等教えて頂ければと思います。

教育長 その他ご質問はございますか。(なし)

北栄町中央公民館の臨時休館について

事務局 (資料にて説明)

教育長 ご質問はございますか。(なし)

区域外就学の認定について

事務局 (資料にて説明)

教育長 ご質問はございますか。(なし)

事務局
教育長

令和5年北栄町議会9月定例会の日程について
(資料にて説明)

ご質問はございますか。(なし)

以上で報告を終わりたいと思います。

7 その他

次回の日程は、第9回定例会 9月26日(火)13時30分から

以上で第8回教育委員会定例会を終了します。

(閉会)

午後2時46分

令和 年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員